

石川県漁業取締船「ほうだつ」代船仕様書

1 代船の主要目

代船の主要目等については、石川県と基本設計業者が協議のうえ、目的の達成、安全性、居住性、建造費および運用費の削減を十分に考慮したものとする。

(1) 船型

ステップバウ付ディープVワイドオメガ型

◇上記船型を基本とし、設計段階で適切な形（十分な復元能力、耐波性能の確保）を提案すること。

◇ローリングに対する高い安定性能を有する船型であること。

(2) 船の規模

総トン数 19トン

◇長さ・幅・深さ等の規模については基本設計時に決定

◇航海計画を満たす規模であること

・航続距離 約300 海里

・航海海域 石川県周辺海域（沿海区域）

(3) 船質

アルミ合金

◇重量の軽減、重心の低下を図ること。

◇メンテナンスが容易であること。

(4) 速力

航海速力 約20ノット 最大 約25ノット

◇現行船（巡航33.56ノット）のような高速能力は求めない。

(5) 主機関・推進機

主機関 水冷4サイクル ディーゼルエンジン 2基 スクリュープロペラ方式

◇エンジンとプロペラは2基を基本とするが、検討により主機関1基プロペラ1基とする場合はバウスラスタを船体に設ける。

(6) 減揺装置

フィンスタビライザー及びアンチローリングジャイロ

◇船体の安定性を高める上記装置について搭載を検討する。

(7) 燃料及び清水タンク容量

燃料タンク：約2,000リットル

清水タンク：約1,000リットル

◇ただし、燃料タンクと清水タンクの容量は、エンジンと速力及び航続距離との兼ね合いによる。

2 代船の主要設備

代船の業務遂行に必要なかつ法令上必要な以下の機器等を装備する。

(1) 航海計器

◇航行の安全を確保するのに必要な最新の機器であること。主要機器は以下のとおり。

- ・GPSコンパス
- ・GPS航法装置
- ・レーダー
- ・簡易ECDIS (E-CHART)
- ・真風向風速計
- ・音響測深機
- ・19インチマルチモニター 3台

(船橋内の前面上部の左右舷各1、監視カメラ横1)

(レーダー、電子海図、機関室を切替表示)

(2) 無線設備

◇最新の機器であること。

- ・AIS送受信機
- ・27メガDSB
- ・40メガDSB※
- ・150メガDSB※
- ・国際VHF無線
- ・全波受信機
- ・携帯無線機 (150メガ帯の取締波、消防防災波の2波)

※40メガDSB、150メガDSBについては設計との協議による

◇船内LANの利用を検討すること。

(3) 取締まり関係機器類

◇業務遂行に必要な性能を備えた最新の機器であること。主要機器は以下のとおり。

- ・海上監視カメラ装置 (赤外線カメラ・振動安定装置：機械式5軸)
- ・防振双眼鏡
- ・サーチライト
- ・拡声器 (旋回機能付き)
- ・パトライト
- ・赤色閃光灯
- ・発光信号機
- ・サイレン
- ・自動停船信号装置 (L符号)

(4) 漁労関係

◇サイクロキャプスタン2基 (船首および船尾に各1基) の設置を検討すること。

(5) その他設備

◇搭載艇は不要とする。

(6) 居住環境

◇居住区画及び寝台は不要とするが、取調べ用机およびソファを設ける。

◇小型シンク、冷蔵庫および電子レンジ台を設ける。

◇その他、設計の段階で、業務の効率化、乗組員の就業、居住環境の向上確保を図るため、適切な設備を提案すること。

(7) 航行区域

◇船舶安全法	沿海区域
◇船舶職員法	丙区域
◇電波法	A 2 水域